



医療法人華之会 箕面中央病院 だより



2025年 3月 VOL2

— 当院の理念 — 安全・安心・信頼の医療

皮膚科新設のご案内

2025年4月2日より 毎週水曜日 午前 皮膚科新設！

大阪大学医学部附属病院 松村 裕（まつむら ゆたか）医師

「2025年4月より新設されました皮膚科の松村です。」

入院患者様の皮膚トラブルに対応し、箕面地域の皆様のお役にも立ちたいと思いますので、お気軽にご相談ください。」



皮膚科系疾患でお悩みの方は、皮膚科外来へどうぞ

・蕁麻疹、带状疱疹、熱傷、皮下濃瘍、アトピー性皮膚炎、挫創・切創、軽度の褥瘡、白癬などの加療・経過観察など皮膚科系疾患でお困り、お悩みの方は当院皮膚科外来へ

箕面中央病院 看護部より

当医療療養型病院ではご高齢やまた、ご家庭での看護介護が困難な方々が病院の機能をご理解の上ご利用頂いています。

看護部では病院の理念に基づいて、豊かな感性を持ち親切丁寧な看護介護をスローガンに、日々努力しています。また、個々の患者様に寄り添い、少しでも苦痛や不安を和らげ安心して療養頂くことを心掛けています。

入院生活においては、医療及び身の回りのケア、喀痰吸引、口腔清潔、食事、入浴、排泄、体位変換などの援助を行います。患者様はベッド上の方が多くコミュニケーションが困難な方もおられます、十分声かけして、日々関わっていますが、わずかな表情の変化やかいまにこぼれる笑顔にこちらが元気をもらうこともあります。

入院期間は長期に渡り多くは看取りまでですが、時に食事がとれるまで回復され、施設で日常生活が送れるようになった時はご家族と共に大きな喜びを感じます。

看護業務以外に医療安全 感染防止対策チーム、認知症チーム、褥瘡予防チーム 摂食嚥下チームなどの役割や活動があり、研修や資質の向上に向けて日々努めています。

健栄製薬株式会社による感染研修会 開催！

2025年2月6日(木)13:30から健栄製薬株式会社にお越しいただき、『その手指消毒大丈夫？』の資料を基に感染研修会を行いました。感染対策の考え方や感染を成立させる要因、正しい手洗いについて学びました。

裏図は、正しい手洗い方法についてです。



皆さまも実践してみてください。



健康一口メモ

带状疱疹ワクチンの定期接種が開始されます

本年4月から带状疱疹ワクチンが定期接種となりました。带状疱疹は、皮膚に水泡を伴う発疹が出る疾患ですが、罹患すると、その痛みは強く、日常生活に支障をきたすことが多い皮膚疾患です。また顔面にできた場合は、まれに失明することもあり要注意です。

高齢になるとその出現頻度が増加してきます。治療薬はありますが、その症状が激烈なため、やはり予防が肝心です。その予防にはワクチンが有効です。

ワクチンには2種類あります。生ワクチンと不活化ワクチンです。それぞれ長所短所ありますが、例えば、不活化ワクチンのほうは高価で2回接種必要ですが、有効性が高いことで知られています。それぞれのワクチンの特徴についてはかかりつけ医師にご確認ください。厚労省のホームページ(「厚労省」「带状疱疹ワクチン」で検索)にも詳しく掲載されております。

定期接種となったことで自治体から対象者には補助があります。ぜひ副反応等十分考慮に入れられたうえで、接種されることをお勧めします。(野崎秀一)

箕面中央病院 外来診療日

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	休
整形外科	午前	○	○	○	○	○	○
皮膚科	午前			○			